

1. 件 名：関西電力株式会社 大飯原子力発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和 2年 9月 2日 15:00 ～ 17:30

3. 場 所：原子力規制庁 3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、平野補佐

関西電力株式会社

原子力事業本部 危機管理グループ チーフマネージャ 他2名

5. 要 旨

関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）から、大飯原子力発電所の訓練計画の説明に先立ち、令和 2年 7月 28 日に開催された事業者防災訓練報告会における山中委員からの指摘を踏まえた緊急時対応の強化に向けた取り組みについて説明があった。

原子力規制庁より、主に以下を伝えた。

- ・山中委員からの関西電力の 3 サイトにおける評価が低く、抜本的に何か改善する必要があるのではないかという指摘に対し、単に今年度の緊急時対応の強化に向けた取り組みを示すのではなく、網羅的かつ体系的な分析により得られた原因、原因に対する具体的な対策、対策の中期計画への反映状況等を説明すること。
- ・訓練への視察等のピアレビューについて、防災訓練の評価の高かった事業者からのピアレビューの受入れ等の対応方針を説明すること。

原子力規制庁より、上記の取り組み状況を踏まえた大飯原子力発電所の訓練の実施方針について確認したところ、関西電力から、上記対策を中期計画に反映するとともに、個々の対策について要素訓練等をしっかりと行った上で総合訓練を実施することを考えている旨の回答があった。

またこれに加え、改善の継続性についても、体制を整え取り組む旨の回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 「緊急時対応の強化に向けた取り組みについて」